



# CyberScrap 1.6

©2002-2006 Tomohiko Shimizu as pooh, ALL RIGHTS RESERVED.

## はじめに

---

ローカルディスクまたはインターネット上で公開している画像データ等を、ジャンルやカテゴリ別にアーカイブファイル形式で一括管理するソフトウェアです。

## 動作環境

---

MacOS 10.4 以降の PowerPC, Intel 環境で動作可能。MacOS 10.4.4 環境で動作確認を行っています。クラシック環境(MacOS 9)では動作しません。

## 操作方法

---

CyberScrap は、単に画像データをブラウズするだけでなく、複数の画像データを専用のファイルに一括保存して管理するツールです。画像データを保存する専用ファイルを"アーカイブファイル"といい、CyberScrap をインストールしているマック環境であれば、同ファイルを開いて、保存した画像データの閲覧や書き出しが可能になります。また、画像データのバックアップにも適しています。



アーカイブファイルのファイル拡張子は上記例のように"srap"です。保存したアーカイブファイルは、ダブルクリックまたは CyberScrap の本体アイコンへのドロップ操作、"ファイル"メニューの"アーカイブを開く"項目、ツールバーの"開く"アイコン等で開くことができます。

次項目では、CyberScrap に画像データを登録する手順、保存した画像データの再利用の方法等を解説します。

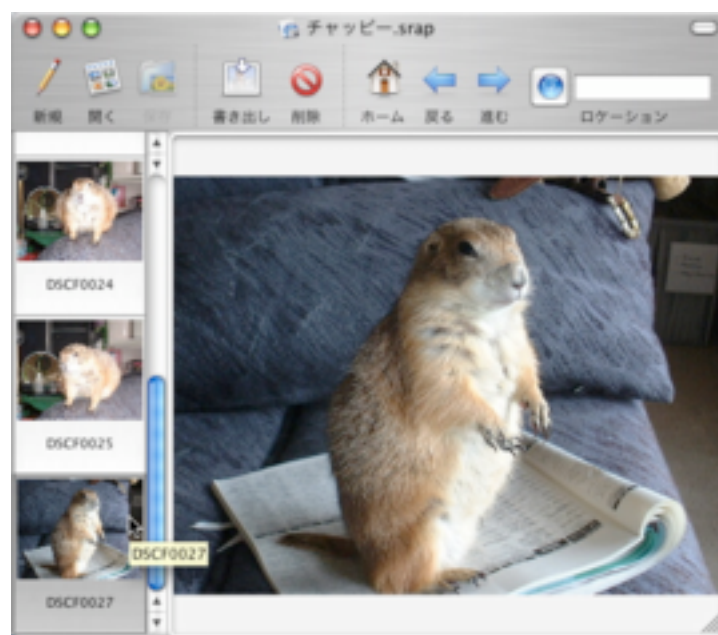
## 画像データの登録手順

---

### (1) ローカルディスク上の画像データの登録

#### ■ 画像ファイルの登録

ローカルディスク上の画像ファイル(JPEG, TIFF 形式等)を、CyberScrap の画像表示エリアに直接ドラッグ&ドロップして下さい。ドラッグ&ドロップした画像データはサムネイルリストにファイル名でソートしたうえで登録されます。



表示エリアに直接ドラッグ&ドロップする方法の他、"ファイル"メニューの"画像ファイル"を選択する"網目"を選択、あるいは CyberScrap のアイコンに画像ファイルをドロップ (複数の画像ファイルを一度にドロップすることも可能)することにより、登録することができます。

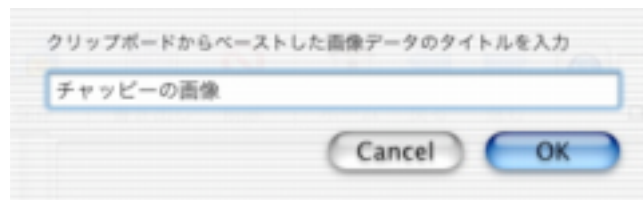
#### ■ フォルダからの登録

ローカルディスク上のフォルダを、CyberScrap の画像表示エリアに直接ドラッグ&ドロップして下さい。ドラッグ&ドロップしたフォルダに保存されている画像ファイルを自動抽出し、サムネイルリストにファイル名でソートしたうえで登録されます。

表示エリアに直接ドラッグ&ドロップする方法の他、"ファイル"メニューの"フォルダを選択する"網目を選択、あるいは CyberScrap のアイコンに画像ファイルを保存したフォルダドロップ(複数のフォルダを一度にドロップすることも可能)することにより、登録することができます。

#### ■ クリップボードからの登録

クリップボード内に"PICT"または"TIFF"形式の画像データがコピーされている場合、"編集"メニューの"画像データをペースト"網目が有効になります。クリップボードから画像データを登録する際は、画像データのタイトル名を下図のウィンドウで入力して下さい。

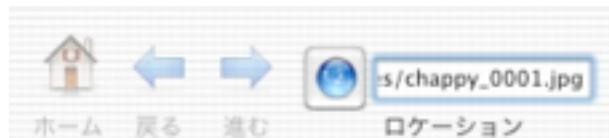


上記手順で登録した画像データを削除する場合は、削除する画像のサムネイルをリストから選択した後、"画像"メニューの"画像データを削除する"項目またはツールバーの"削除"アイコンを選択して下さい。CyberScrap に登録(または削除)した画像データは、アーカイブファイルに保存する時点で保存内容が確定します。したがって、編集中のデータは保存時まで自由に操作することが可能になります。

## (2) インターネット上で公開されている画像データの登録

### ■ 単一データの登録

インターネット上で公開されている画像データの URL 情報を、ツールバーの"ロケーション"テキスト欄に入力してリターンキーを押すと、画像データを CyberScrap に登録できます。



"ファイル"メニューの"ロケーションを開く"項目を選択すると、下図のようなウィンドウが表示されますので、テキスト欄に URL 情報を入力して"OK"ボタンをクリックすると画像データを CyberScrap に登録できます。



### ■ 一括ダウンロードによる登録

インターネット上で公開されている画像データが連番形式(例：http://homepage.mac.com/chappy\_0001.jpg~chappy\_0051.jpg)である場合、次の手順で一括ダウンロードすることができます。

ツールバーの"ロケーション"アイコンボタン、または"ファイル"メニューの"ロケーションを開く"項目を選択して表示されるウィンドウ内の"自動ダウンロード"ボタンをクリックすると、下図のようなウィンドウが表示され、一括ダウンロードを実行できます。



インターネット上で公開されている画像データのロケーション情報は、"編集"メニューの

"クリップボードから取得する"や"Web ブラウザから取得する"項目を用いると入力操作を省力化できます。

- ・ "クリップボードから取得する"項目

クリップボードに保存されているロケーション情報を自動的に取得し、画像データをダウンロードします。

- ・ "Web ブラウザから取得する"項目

Web ブラウザで閲覧しているページのロケーション情報を自動的に取得し、画像データをダウンロードします。

ロケーション情報を取得するブラウザは、環境設定で指定して下さい。

上記いずれの方法でも、取得したロケーション情報に、"http://"表記と適当なファイル拡張子が含まれていないと、正しいロケーション情報だと判断しませんので注意して下さい。

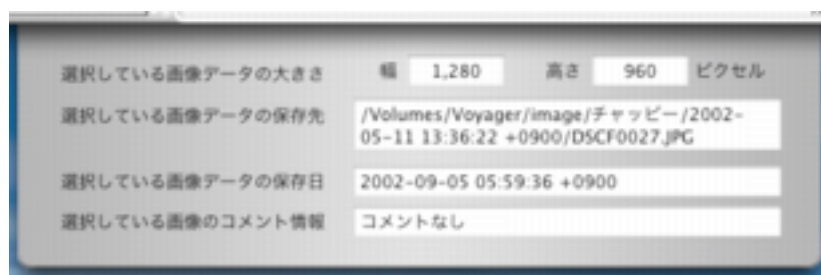
### (3) デジカメの画像データを登録

USB 接続したデジタルカメラで撮影した画像データを直接キャプチャすることが可能です。

デジタルカメラを USB でマックに接続した後、"編集"メニューの"デジカメから取得する"項目を選択、またはツールバーの"デジカメ"アイコンをクリックすると、画像データを順に取得できます。



デジタルカメラからキャプチャした画像データの保存先情報は、"デジカメから画像データを取得"という表現で管理されます。(通常の保存先情報はオリジナルのロケーション)



## アーカイブファイルの操作手順

---

### (1) アーカイブファイルの作成

上記手順で CyberScrap に登録した画像データは、アーカイブファイルにオリジナルのサイズの状態で保存します。アーカイブファイルには JPEG 形式で保存し、JPEG 画像の画質(画像のクォリティ)は、環境設定で指定可能です。

"ファイル"メニューの"アーカイブを保存"項目を選択、またはツールバーの"保存"アイコンをクリックすると、ファイルの保存先を指定するウィンドウが表示されます。なお、アーカイブファイルのファイル拡張子は"srap"です。



別のアーカイブファイルの内容を編集中の場合は、"ファイル"メニューの"新規アーカイブ"項目を選択、またはツールバーの"新規"アイコンをクリックすると、閲覧中の内容をクリアにできます。なお、閲覧中の内容を修正している場合は、保存の是非を問合わせるダイアログが表示されますので、必要な処理を行ったうえで内容がクリアされます。

### (2) アーカイブファイルの読み込み

保存したアーカイブファイルは、"ファイル"メニューの"アーカイブを開く"項目を選択、またはツールバーの"開く"アイコンをクリックすると、ファイルの選択ウィンドウが表示されます。

上記操作の他、アーカイブファイルのダブルクリックやアーカイブファイルのドロップ操作でも開くことができます。

### (3) アーカイブファイルの保存

アーカイブファイルを読み込んだ後、CyberScrap で編集した内容は、保存操作を実行するまで自由に編集が可能です。追加または削除した内容は、アーカイブファイルに保存する時点で確定します。

### (1) 画像データの閲覧

アーカイブファイルを読み込んだ後、CyberScrap のサムネイルリストから任意の画像を選択すれば、画像イメージを閲覧できます。CyberScrap のウィンドウサイズを変更すると、画像イメージのサイズも変わります。なお、画像イメージの大きさはウィンドウサイズに依存しますが、アーカイブファイルにはオリジナルのサイズのまま保存されています。

閲覧する画像の選択は、"画像"メニューの"リスト内の移動"項目、またはツールバーの"ホーム", "戻る", "進む"アイコン等でも可能です。

### (2) 画像データの単体書き出し

CyberScrap のサムネイルリストから任意の画像を選択した後、画像メニューの"画像データを書き出す"項目、またはツールバーの"書き出し"アイコンをクリックすると、ローカルディスクに選択した画像データをオリジナルのサイズで書き出すことができます。

画像データの書き出し時に採用する画像フォーマット(JPEG または TIFF)は、環境設定で指定できます。

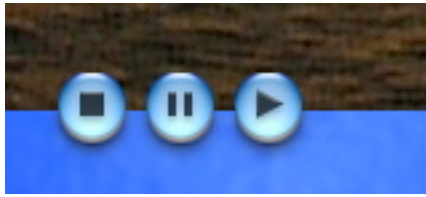
### (3) 画像データの一括書き出し

CyberScrap にアーカイブファイルを読み込んだ後、"画像メニューの"すべての画像を書き出す"項目を選択すると、画像データの保存先を指定するウィンドウが表示されますので任意のフォルダを選択して下さい。以上の手順で、サムネイルリストの先頭から順番に画像データを全て書き出すことができます。

画像データの書き出し時に採用する画像フォーマット(JPEG または TIFF)は、環境設定で指定できます。

### (4) スライドショー

CyberScrap にアーカイブファイルを読み込んだ後、"画像"メニューの"スライドショーを準備する"項目を選択、またはツールバーの"スライドショー"アイコンボタンをクリックすると、下図のようにディスプレイ画面の左下にスライドショー専用の操作ボタンが表示されます。



スライドショー専用ボタンは、左から順に、"終了"・"一時停止"・"開始"の各操作を実行します。

"開始"ボタンをクリックすると、サムネイルリストの先頭から順にスライドショー形式で画像データを表示します。スライドショーの切替時間は、環境設定で指定できます。初期値は3秒間隔に画像データが切り替わります。

"一時停止"ボタンをクリックすると、スライドショーが一時的に停止状態になります。

"終了"ボタンをクリックすると、スライドショーが終了します。また、サムネイルリスト上の項目を全て表示し終わると、スライドショーは終了します。

CyberScrap のスライドショー機能では、画像データの大きさに合わせて表示が行われ、画像データより大きなディスプレイ領域は透明になります。

#### (5) 画像データの操作

任意の画像データを選択した後、"画像"メニューの"画像データを操作する"項目を実行すると、下図のような操作専用ウィンドウが表示されます。



"画像を回転する"スライダを調整すると、現在表示中の画像イメージを0°～360°までの範囲で回転できます。

"画像サイズを変更する"を調整すると、現在表示中の画像イメージを0.5～20倍までの範囲でサイズ変更を実行できます。

上記のように各スライダで調整した後、"保存"ボタンをクリックすると、操作した結果を"JPEG"または"TIFF"(環境設定で指定)形式でファイルとして保存できます。

"リセット"ボタンをクリックすると、回転率を0°、サイズを等倍に戻すことができます。



CyberScrap では、次のように独自のメニュー項目をサポートしています。

● CyberScrap メニュー

■ レジストレーション

同機能の詳細は、別項「シェアウェア登録」を参照して下さい。

■ 環境設定

環境設定画面を表示します。詳細は、別項"環境設定"を参照して下さい。

● ファイルメニュー

■ 新規アーカイブ

閲覧中の画像データをクリアし、新規に画像データを登録する準備をします。

■ アーカイブを開く

既存のアーカイブファイルを開きます。

■ 最近使ったファイル

使用したアーカイブファイルを記録し、直接開きます。

■ フォルダを選択

画像ファイルを保存しているフォルダを選択し、CyberScrap に画像データを登録します。

■ 画像ファイルを選択

画像ファイルを選択し、CyberScrap に画像データを登録します。

■ ロケーションを開く

インターネット上で公開されている画像データの URL 情報を入力します。自動ダウンロード機能も同項目から利用が可能です。

■ アーカイブを保存

■ 別名で保存

現在閲覧または編集中の画像データをアーカイブファイルに保存します。

■ 最後に保存した状態に戻す

現在閲覧または編集中のアーカイブファイルの内容を、最後に保存した状態に戻します。

## ● 編集メニュー

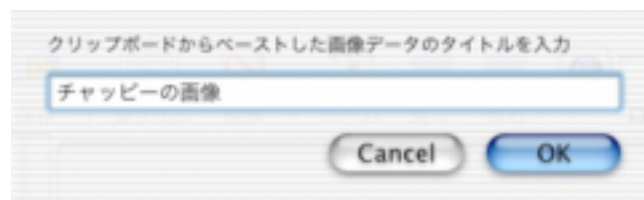
### ■ 画像データをコピー

サムネイルリストで選択した画像データをクリップボードにコピーします。

### ■ 画像データをペースト

クリップボードに保存されている"PICT"または"TIFF"形式をペーストします。

同メニュー網目を選択すると下図のようなウィンドウが表示されますので、アーカイブファイルに登録する画像データのタイトル名を入力して"OK"ボタンをクリックして下さい。"Cancel"ボタンをクリックまたは無題のまま"OK"ボタンをクリックした場合、画像データのタイトルは"クリップボード"になります。



### ■ クリップボードから取得する

クリップボードに保存されているロケーション情報を自動的に取得し、画像データをダウンロードします。

### ■ Web ブラウザから取得する

Web ブラウザで閲覧しているページのロケーション情報を自動的に取得し、画像データをダウンロードします。

### ■ デジカメから取得する

USB 接続中のデジカメから画像データを取得します。詳細は別項"デジカメの画像データを取得"の解説を参照して下さい。

## ● 画像メニュー

### ■ リスト内の移動

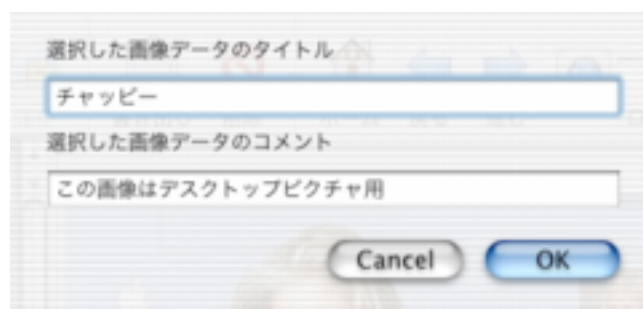
サムネイルリストの項目を移動します。

### ■ 画像情報を編集する

サムネイルリストで選択した画像データの情報(タイトルとコメント)を編集します。

タイトル欄を空白にした場合、タイトルは変更されません。

編集したコメントは情報ドロアで確認できる他、検索の対象にもなります。



タイトルを編集すると、サムネイルリストの自動ソート機能を実行するため、リストを再描写するまでの間、多少時間を要します。なお、コメントのみを変種した場合(タイトル欄を空白にした場合)は、リストの再描写は行われません。

### ■ 画像データの情報を表示

サムネイルリストで選択した画像に関する補足情報を、下図のようなドロアに表示します。(同欄目はトグル方式になっていますので、ドロアの開閉を交互に実行します。)



### ■ 画像データを書き出す

サムネイルリストで選択した画像を JPEG または TIFF 形式ファイルとして書き出します。

### ■ すべての画像を書き出す

アーカイブファイルに保存している全ての画像データを任意のフォルダに書き出します。

#### ■ 画像データを操作する

現在閲覧中の画像データのイメージを回転させたり倍率を変更したりでき、その結果を画像ファイルとして保存できます。

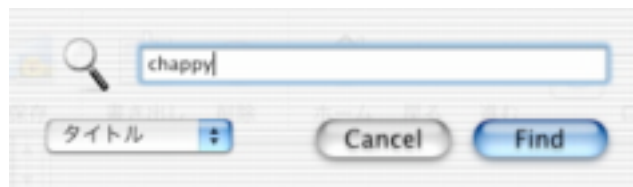
#### ■ 画像データを削除する

サムネイルリストで選択した画像を削除します。削除した結果は、アーカイブファイルに保存する時点で確定します。

#### ■ 画像データを検索する

現在閲覧中の画像データのタイトルやコメントを対象に、部分一致検索を実行します。

検索対象は、検索画面(下図)のポップアップメニューで選択して下さい。



#### ・ 選択している画像データの大きさ

サムネイルリスト上で選択している画像データのオリジナルサイズを表示します。

#### ・ 選択している画像データの保存先

サムネイルリスト上で選択している画像データのオリジナルの保存先を表示します。

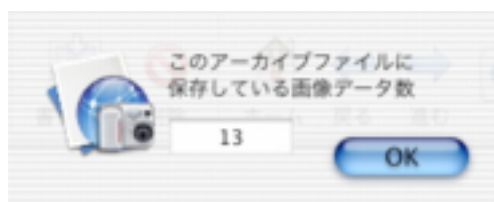
インターネットからダウンロードした画像データの場合は URL 情報、デジタルカメラからキャプチャした画像データの場合は"デジカメから画像データを取得"となります。

#### ・ 選択している画像データの保存日

サムネイルリスト上で選択している画像データのアーカイブファイルへの登録日時を表示します。

#### ■ 画像データの数を表示

現在閲覧中の画像データ数を、下図のウィンドウで表示します。



■ スライドショーを準備する

スライドショー専用ボタンを表示します。詳細は別項"スライドショー"の解説を参照して下さい。

● ウィンドウメニュー

■ ツールバーを表示

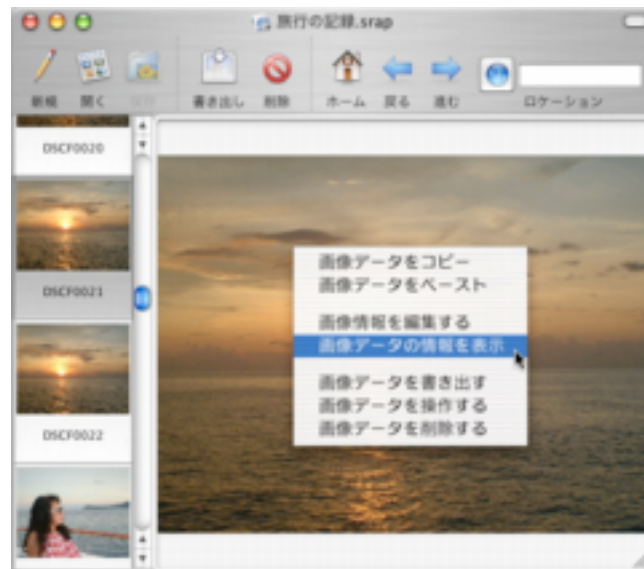
ツールバーの表示/非表示を実行します。

■ ツールバーのカスタマイズ

ツールバーの編集を行う専用ウィンドウを表示します。ツールバー上のアイコンボタンについては次項を参照して下さい。

## コンテキストメニュー操作

CyberScrap の画像表示エリアを"コントロールキー"を押しながらクリックすると、下図のように、コンテキストメニューを利用できます。



コンテキストメニューがサポートする機能は次のとおりです。

### ■ 画像データをコピー

表示中の画像データをクリップボードにコピーします。

### ■ 画像データをペースト

クリップボードに保存されている"PICT"または"TIFF"形式をペーストします。

### ■ 画像情報を編集する

表示中の画像データの情報(タイトルとコメント)を編集します。

### ■ 画像データの情報を表示

表示中の画像に関する補足情報を表示するドロワーを開閉します。

### ■ 画像データを書き出す

表示中の画像を JPEG または TIFF 形式ファイルとして書き出します。

### ■ 画像データを操作する

表示中の画像イメージを回転またはサイズの変更を実行します。

### ■ 画像データを削除する

表示中の画像を削除します。

## ツールバーの操作

---

CybeScrap がサポートしているツールバーのアイコンボタンについて説明します。

■ 新規(アーカイブを作成する)

閲覧中の画像データをクリアし、新規に画像データを登録する準備をします。

■ 開く(アーカイブを開く)

既存のアーカイブファイルを開きます。

■ 保存(アーカイブとして保存する)

現在閲覧または編集中の画像データをアーカイブファイルに保存します。

■ 情報(画像情報を表示する)

サムネイルリストで選択した画像に関する補足情報を専用ドロアで表示します。

■ 検索(画像データを検索する)

現在閲覧中の画像データのタイトルを対象に、部分一致検索を実行します。

■ 書き出し(画像データを書き出す)

サムネイルリストで選択した画像を JPEG または TIFF 形式ファイルとして書き出します。

■ 削除(画像データを削除する)

サムネイルリストで選択した画像を削除します。削除した結果は、アーカイブファイルに保存する時点で確定します。

■ ホーム(最初の画像に戻る)

サムネイルリストの先頭項目に移動します。

■ 戻る(前の画像に移動する)

サムネイルリスト内のひとつ前の項目に移動します。

■ 進む(次の画像に移動する)

サムネイルリスト内のひとつ次の項目に移動します。

■ ロケーション(URL 情報を入力する)

インターネット上で公開されている画像データの URL 情報を入力します。URL を入力したらリターンキーで実行して下さい。

自動ダウンロード機能は、アイコンボタンのクリックで実行できます。

■ スライドショー(スライドショーを準備する)

スライドショー専用ボタンを表示します。詳細は別項の解説を参照して下さい。

■ デジカメ(デジカメから取得する)

USB 接続中のデジカメから画像データを取得します。

## キー操作

---

**CybeScrap がサポートしているキーボード機能について説明します。**

### ■ "home" ファンクションキー

ツールバーの"ホーム(最初の画像に戻る)"アイコンボタン、"画像"メニューの"リスト内の移動：最初の画像に戻る"網目の実行を代替します。

### ■ "↑" ファンクションキー

ツールバーの"戻る(前の画像に移動する)"アイコンボタン、"画像"メニューの"リスト内の移動：前の画像に移動する"網目の実行を代替します。

### ■ "↓" ファンクションキー

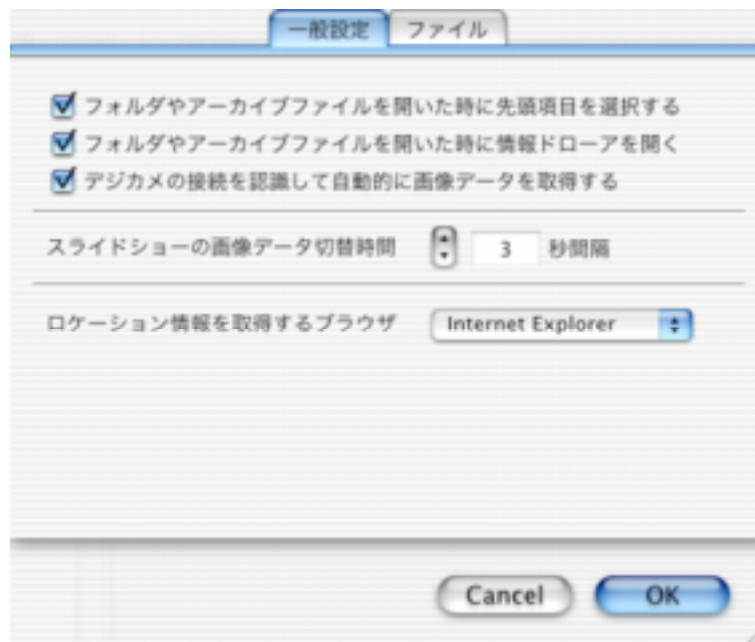
ツールバーの"進む(次の画像に移動する)"アイコンボタン、"画像"メニューの"リスト内の移動：次の画像に移動する"網目の実行を代替します。



## 初期設定

CyberScrap メニューの"環境設定"項目を選択すると、下図のような画面が表示されます。

### ● "一般設定"タブ画面



#### ■ フォルダやアーカイブファイルを開いた時に先頭項目を選択する

フォルダやアーカイブファイルを開いた直後、サムネイルリストの先頭項目を自動的に選択します。

#### ■ フォルダやアーカイブファイルを開いた時に情報ドローアを表示する

フォルダやアーカイブファイルを開いた直後、情報ドローアを自動的に表示します。

#### ■ スライドショーの画像データ切替時間

スライドショーを実行時に画像データを切り替える時間間隔を、3 秒～30 秒の範囲で指定します。

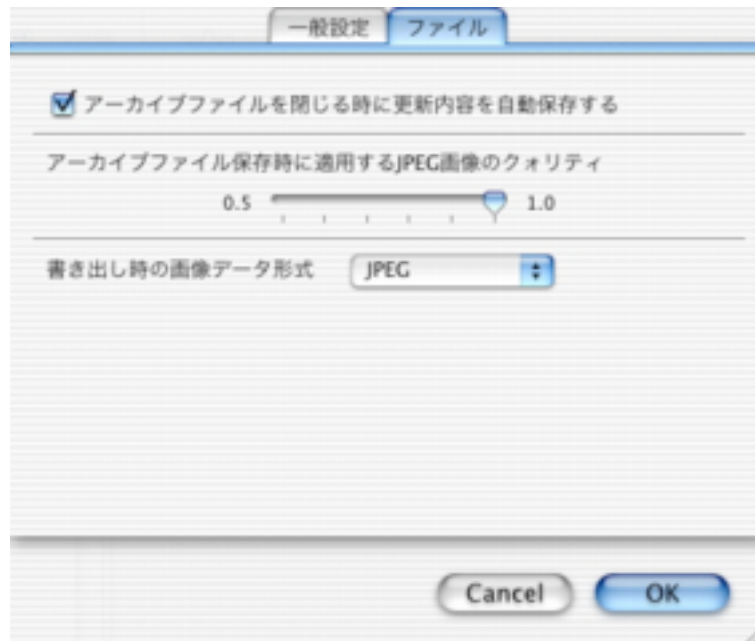
#### ■ ロケーション情報を取得するブラウザ

ロケーション情報を自動的に取得する際に使用する Web ブラウザを指定します。

#### ■ デジカメの接続を認識して自動的に画像データを取得する

CyberScrap が起動中であれば、デジタルカメラの USB 接続を認識して、自動的に撮影した画像データの取得を開始します。

## ● "ファイル"タブ画面



### ■ アーカイブファイルを閉じる時に更新内容を自動保存する

既存のアーカイブファイルに変更を加えた場合、通常であれば保存の是非を確認するダイアログを表示する状況であっても、同欄目を有効にすると、変更した内容を自動的に保存します。

### ■ アーカイブファイル保存時に適用する JPEG 画像のクオリティ

アーカイブファイルに画像データを保存する際、CyberScrap では JPEG 形式に統一したうえで記録します。保存時の JPEG 画像は 0.5～1.0(高画質)の範囲で指定します。

### ■ 書き出し時の画像データ形式

画像データを書き出す際のフォーマットを、JPEG または TIFF のいずれかで指定します。

## シェアウェア登録

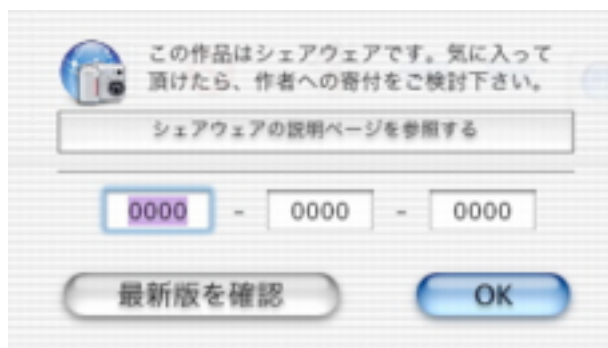
---

本ソフトウェアはシェアウェアです。シェアウェア代金の送金は、オンライン決済システムで可能です。郵送や銀行振込等によるご送金は受け付けておりませんのでご了解下さい。

シェアウェア代金決済の詳細は、

<http://homepage.mac.com/tomohiko/shareware.html> を参照下さい。

シェアウェア代金の手続き後にお知らせするシリアル番号は、CyberScrap メニューの"レジストレーション"項目で入力して下さい。



シリアル番号(4桁の数字×3)は、上記画面の入力エリアにそれぞれ4桁ずつ入力して下さい。正しいシリアル番号を入力すると、次回に上記画面を表示した際、メッセージ欄が変化します。

上記画面の"シェアウェアの説明ページを参照する"ボタンをクリックすると、Webブラウザが起動し、シェアウェア代金に関する説明ページを参照可能です。

CyberScrap のシリアル番号は、Memorize と共通です。いずれか一方のユーザ登録を行えば、両方登録した扱いになります。

上記画面の"最新版を確認"ボタンをクリックすると、CyberScrap の最新バージョンが同ボタン内に表示されます。現在使用中のバージョンが最新版であるか確認する際にご利用下さい。なお、同機能は、インターネットに接続可能な環境でのみ使用可能です。

## 使用条件・サポート

---

本ソフトウェアのサポートは"THE POOH FILES"上のバージョンアップというかたちで行います。メール等による個別のサポートはバグ対応(テストへのご協力等)を除き、一切行いません。また、機能に関するご質問には、個別で回答する対応を行いませんので、マニュアルに記載がない機能は実装していないというご判断をいただき、ご要望という位置づけでメールでお知らせ下さい。

バグレポートをいただく際、バグや不具合への対処方法についてお問い合わせいただいても個別に回答することが困難です。バグレポートは、あくまで不具合の現象をご連絡いただくという主旨でお送り下さい。

■ メールアドレス : tomohiko@mac.com

■ ホームページ : <http://homepage.mac.com/tomohiko/>

## 権利・免責事項

---

- 本ソフトウェアおよびマニュアル等に関する著作権は、作者である清水 友彦が有していますので、通常の方法で保護していただきますようお願いいたします。
- 商業目的で配布、掲載、転載をなさる場合は、出来るだけ事前にご連絡下さい。なお、個人または非商業目的で運営しているホームページでのレビュー、リンク等は、ご自由にどうぞ。
- 同ソフトウェアを使用したことにより生じた損害等に関しましては、一切責任を負いません。あくまで、ご自身の責任においてご利用下さい。

## 開発履歴

---

### ■ バージョン 1.6 2006.02.05

- ・ Universal binary 化

### ■ バージョン 1.5 2003.11.22

- ・ Xcode Native でコンパイル&リンクを実行してプロダクトを作成
- ・ iBook G4 + Panther 環境で動作確認を実施

### ■ バージョン 1.4 2003.09.28

- ・ サポートする Web ブラウザに Safari を新規追加
- ・ GCC 3.1 で最適なコードを生成するよう改善
- ・ サポート HP を".Mac"に変更

### ■ バージョン 1.3 2002.09.09

- ・ ウィンドウ仕様を MacOS 10.2 のテクスチャに変更(10.2 環境のみで動作)
- ・ MacOS 10.2 互換に伴い一部コードを修正
- ・ MacOS 10.2 Jaguar 環境にて動作確認

### ■ バージョン 1.2 2002.08.12

- ・ 画像メニューに"画像データを操作する"項目を新規サポート
- ・ ファイルメニューの"最近使ったファイル" 項目の機能を実装
- ・ コンテキストメニューに"画像データを操作する"項目を新規追加
- ・ サムネイルリストに表示するイメージの縮尺率の調整処理を改善
- ・ 画像ファイルをドラッグした際の処理を改善
- ・ ウィンドウをリサイズした際の処理を改善

### ■ バージョン 1.1 2002.07.29

- ・ コンテキストメニューを新規サポート
- ・ ファイル拡張子を"scrp"から"srap"に変更
- ・ アーカイブファイルにファイル属性を反映するよう改善
- ・ アーカイブファイルアイコンを変更

### ■ バージョン 1.0 2002.07.01

- ・ "画像情報を編集"メニュー網目を新規サポート
- ・ 画像タイトルとコメントの編集機能を新規サポート
- ・ 情報ドローアにコメント欄を追加
- ・ "次を検索"メニュー網目を新規サポート
- ・ "画像データをコピー"メニュー網目を新規サポート
- ・

- "画像データをペースト"メニュー網目を新規サポート
- コメント、タイトル&コメントによる検索機能を新規サポート
- 画像ファイルとフォルダの選択メニュー網目を新規サポート
- 画像ファイルとフォルダのドロプレット操作を新規サポート
- 自動保存オプションを環境設定に新規追加
- home arrow キーによる"ホーム"代行機能を新規サポート
- up arrow キーによる"戻る"代行機能を新規サポート
- down arrow キーによる"進む"代行機能を新規サポート
- 検索結果に該当なしの場合にダイアログを表示するよう改善
- 使用頻度が高いメニュー網目にショートカットを追加
- ナビゲーション機能を使用した場合に情報ドローアの内容が更新されない不具合を修正
- サムネイルリストを選択した際にハイライトしない不具合を修正
- クローズドボックスをクリックすると CYberScrap を終了するよう処理を改善
- "閉じる"メニュー網目を削除

#### ■ バージョン 0.9 2002.06.26

- スライドショー機能を新規サポート
- デジカメから画像データを取得するキャプチャ機能を新規サポート
- クリップボードからロケーション情報を取得する機能を新規サポート
- Web ブラウザからロケーション情報を取得する機能を新規サポート
- 自動ダウンロードで最初の画像データを処理しない不具合を修正

#### ■ バージョン 0.8 2002.06.24